

消防・防災コーナー

火災・救急・救助は
119番へ

- お問い合わせ先
- 消防本部・消防署
☎ (40)0119
 - 能美出張所
☎ (45)4739
 - 災害テレホンガイド
☎ (42)3119

平成17年12月末	
※()内は1月からの累計	
火災・救急件数	
火災	1件 (20)
救急	147件 (1,500)
あなたです 火のある暮らしの 見はり役	

平成17年 火災・救急の概要

火災件数

種別	件数	前年比
建物	11	2
林野	2	△3
車両	2	0
船舶	0	△1
航空機	0	0
その他	5	△13
合計	20	△15

火災発生状況

町別	件数	前年比
江田島町	4	△7
能美町	7	△6
沖美町	3	1
大柿町	6	△3
合計	20	△15

火災発生件数
20件発生し、前年より15件減少しました。これは約18・3日に1件の割合で火災が発生したことになります。

救急出場件数
1,500件発生し、前年より91件増加しました。これは約4・1回救急出場があつたことになります。

救急件数

事故種別出場件数

種別	件数	前年比
火災	1	0
自然	0	△2
水難	5	4
運動	9	7
加害	5	△4
自損	9	△6
労災	6	△10
交通事故	87	△4
一般	221	24
急性病	757	87
転院	394	△7
その他	6	2
合計	1,500	91

町別出場件数

町別	件数	前年比
江田島町	512	52
能美町	265	31
沖美町	184	10
大柿町	539	△1
その他	0	△1
合計	1,500	91

電話番号の変更

昨年の8月から、次のとおり変更しています。

江田島市消防本部	TEL (40) 0119(代) FAX (42) 3164
総務課(庶務担当) (財政担当)	TEL (40) 0351 TEL (40) 0352
予防課	TEL (40) 0353
警防課	TEL (40) 0354
消防防災室	TEL (40) 0355
通信指令室	TEL (40) 0356 FAX (42) 1965
江田島消防署(副署長)	TEL (40) 0357
江田島消防署 (予防係・警防係・救急係)	TEL (40) 0358
能美出張所	TEL (45) 4739 FAX (45) 5463
災害テレホンガイド	TEL (42) 3119
山崩れ情報テレホンガイド	TEL (42) 3140



「文化財防火デー」訓練を実施

1月22日(日)、文化財防火デー訓練として、畠神社(沖美町畠)で合同訓練を実施しました。訓練では地元の女性会・老人会・消防団第3方面隊が参加し、消火器・バケツリレーにより初期消火活動を行いました。

使っていませんか ~ナショナル製石油温風機・石油ヒーター~

次の暖房機器は、使用を続けていると事故に至る危険性があります。ご家庭で使用しているファンヒーターなどを、もう一度確認してください。

対象機種の一覧

製品名	FF式石油温風機			石油フラットラジアントヒーター
品番	OK-2525	OK-3536	OK-302B	OK-R500F
	OK-2526	OK-3537	OK-303B	OK-R501F
	OK-2535	OK-4020	OK-402B	OK-V501F
	OK-2536	OK-4030	OK-403B	OK-U501AF
	OK-3525	OK-2526HA		OK-R800C
	OK-3526	OK-3527HA	OK-4020HA	OK-R800AC
	OK-3527			
	OK-3535			
製造年月	1985年10月～1991年4月	1991年4月～1992年1月	1989年8月～1991年4月	

連絡先 消防署か業者専用フリーダイヤル(無料) 0120-872-773

受付時間 土・日・祝日を含む24時間



沖美町で人文字「110番の日」に「ホリスえたじま

1月10日(火)に沖小・中学校のグランドで、110番の通報訓練を開催しました。訓練には県警航空隊のヘリも参加し、生徒・児童・教職員など総勢71人がグランドで「沖」と「110」の人文字を作り、訓練を盛り上げました。

児童に対する声かけ事案を想定した演技では、犯人の服装や特徴などの把握や110番通報を体験しました。平成17年の県内110番受理件数は約25万件で、江田島警察署管内では380件でした。そのほか、直接江田島警察署に通報された件数は876件で、計1256件でした。

「急げほど 正しく はつきり 110番」

みなさんが事件・事故を見たり聞いたり、犯罪の被害にあつたりしたときは、すぐに110番してください。

110番は、すべて広島市中区基町の警察本部指令室で受理され、速やかに管轄警察署に通報してパトカーなどが現場に急行します。

通報するときは、あわてず落ち着いてはつきり話してください。

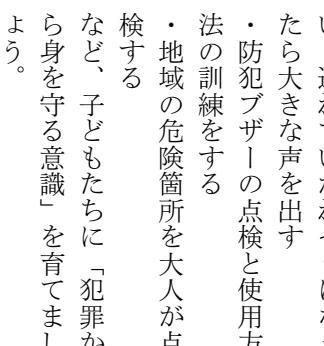


積雪時の運転は非常に危険

今年の冬は例年より雪が多く、気温も低いため、積雪・凍結によるスリップなどの交通事故が起っています。市内でも1人負傷、6件の物損事故がありました。積雪・凍結した道路は、運転に慣れていない人にとって、ちょっととしたことで交通事故を防ぐため、運転するときは注意が必要です。

雪道を運転するときは

- 普通の3倍の車間距離をとつて運転します。
- 急ハンドルや急ブレーキ操作は特に慎重にしようとします。
- 横滑りの原因となり大変危険です。
- レーキ操作は特に慎重にしようとします。



地域の子どもは地域で守る

各家庭では、日ごろから知らない人についていかない連れていかれそうになつたら大きな声を出すことから取り組んでいます。子どもを守るために登下校時に合わせて散歩や買い物をするなど、一人ひとりができるところから取り組んでいます。

犯罪から身を守る意識を育てる

- 地域の危険箇所を大人が点検する
- 防犯ブザーの点検と使用方法の訓練をする
- 地域の危険箇所を大人が点検するなど、子どもたちに「犯罪から身を守る意識」を育てます。



年賀状が大柿交番に見はつけてくれてありがとうございます

この年賀状に、交番所長はじめ所員一同感銘を受けました。今年も地域・学校・警察行政が一体となり、子どもを犯罪被害から守るために取り組んでいきます。